

えひめいきもの応援キッズレポート ていしゅつよう (提出用)

なまえ 名前 古川 暖

さくせいび 作成日 29. 1. 22

1. 選んだ生きもの えら い なまえ の名前

※写真やスケッチがある場合は、このレポートと一緒に提出してください。

しゅめい 種名 スズメバチ (オオスズメバチ)

がくめい 学名

えひめけん 愛媛県レッドデータブックの 카테고리

2. 選んだ理由 えら りゆう しら おも (調べようと思ったきっかけ)

スズメバチは、ハチ科の中でも身近な危険生物で、毎年数多くの人的被害を出していることで知られている。恐ろしい存在だから。また、ハチの暮らしや生態、体のつくりを知ることで、ハチに出くわした時に冷静に対応することができると思、たから。

3. 選んだ生きもの えら い とくちよう の特徴

よそう 予想していたこと

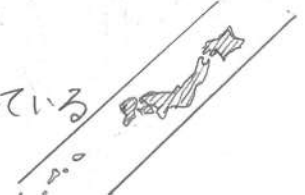
- 強い毒針をもっている
- 日本各地に生存している
- 主に黒い物を攻撃する
- 巨大な巣をつくる
- ハチ科の中でも一際大きい



しら 調べてみて分かったこと

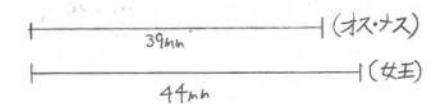
- 地中のネズミヤモグラの穴などに巨大な巣をつくる
- 樹液にも集まる
- 成虫が見られるのは5月～11月
- 体長は27～39mm
- 北海道から九州にかけて生存している
- 昆虫を食べ物とする

スズメバチの分蜂



- 昼間は黒い物を目掛けて攻撃をしかける
- ◎ハチのいる場所を歩く時は、白っぽい服を着た方が危険性をともなわないですむと思う

※スズメバチの実際の大きさ



4. 各パートナーズ施設へ行って、どうやって調べたのか

愛媛県生物多様性センター

愛媛県総合科学博物館

愛媛県立とべ動物園

面河山岳博物館

虹の森公園 おさかな館

5. 聞いたり、調べたりした内容、分かったこと (結果)

(例1) 生きものがある環境 (例2) 数が少なくなった理由

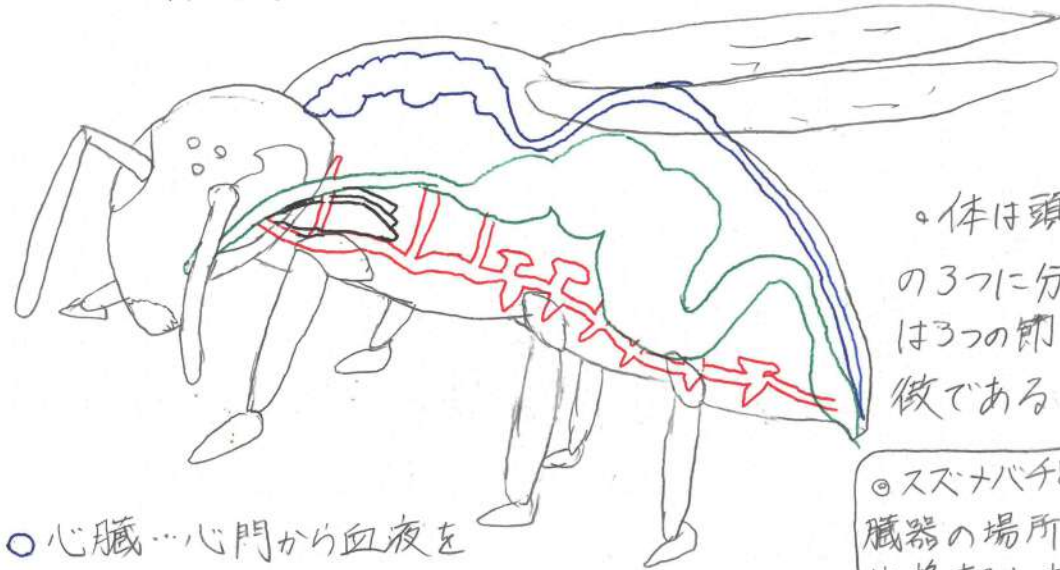
1. 黒い物を攻撃するのはなぜか

・スズメバチの天敵であるクマの体の色に近いから

2. 日本各地に生存するのか

・生存するのは北海道から九州にかけてで、沖縄(南西諸島)には生存しない。

3. どんな体をしているのか



・体は頭部・胸部・腹部の3つに分かれており、胸部は3つの節と6本の足が特徴である

◎スズメバチと人間の体は、臓器の場所がちがうから、比格するとまたちがった見方ができる。

○心臓…心門から血液をとり、み前方に送りこむ一本の管

○気管系…空気の取り入れ口からのびる気管を体のすみすみまで運ぶ管

○だ液線

○中腸…消化こうそというものをだし、食べ物を消化・吸収する場所

6. 今後、どんな生きものについて学んでみたいか

・絶滅危惧種に指提されている生き物や日本にしか生存しなれ珍しい生き物を、暮らしぶりなどを観察してくれしく調べてみたい。また、スズメバチ以外のハチ科の危険生物についても、スズメバチと比格しなから調べていってみたい。

7. その他、参考にしたもの

・子供ベスト図鑑 むし 2

・小学館の図鑑 昆虫